

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月5日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人 あまみ大島観光物産連盟 (認定DMO)	代表者名	有村 修一
担当者部署	事務局	連絡先電話番号	090-6678-1006
担当者役職		担当者氏名	
住所	894-0027 鹿児島県奄美市名瀬末広町14-10 AiAiひろば1F		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	奄美市	連絡先部署	商工観光部 袖観光課
担当者氏名		連絡先電話番号	0997-52-1148
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	翌日の事前打ち合わせと、使用するデータの内容の確認を行なったので、より具体的なアドバイスにつなげることができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年12月2日	16時00分	18時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	奄美市AiAiひろば 2階会議室		最寄駅	奄美空港
	所在地	奄美市名瀬末広町14番10号			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	(一社) あまみ大島観光物産連盟	2 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	観光満足度調査の調査項目設定と、現在のデータ取得数について不安があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	調査項目の見直し。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	1日目は、データの内容確認と項目の確認。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	具体的な改善は、2日目に実施。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="radio"/> ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	1日目はデータの確認作業を行なった。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 個別のアドバイスの事前準備作業でした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="radio"/> ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	行政および観光事業者が次の施策を打つことに有効なアンケート結果の分析結果提示。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年12月5日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般社団法人 あまみ大島観光物産連盟 (認定DMO)		代表者名	有村 修一
担当者部署	事務局		連絡先電話番号	090-6678-1006
担当者役職	プロジェクトリーダー	担当者氏名	勝 真一郎	連絡先E-mail
住所	894-0027 鹿児島県奄美市名瀬末広町14-10 AiAiひろば1F			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	奄美市	連絡先部署	商工観光部 紬観光課	
担当者氏名	上野 孝貴	連絡先電話番号	0997-52-1148	連絡先E-mail

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	午前中は、(一社) あまみ大島観光物産連盟のマーケティング担当者とプロジェクトリーダーを交え、観光満足度調査の改善プランの立案を具体的に行った。 午後は、市役所の企画調整課、紬観光課、観光施設の担当者、金融関係者が約20名集まり、データ取得と活用に関するセミナーが、実務に役立つと評価が高かった。
アドバイザーへの要望事項	来年度、アンケート項目の改良後のものの確認をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2019年12月3日	10時00分	18時00分	60	420
3-2. 派遣場所	会場名	奄美市AiAiひろば 2階会議室		最寄駅	奄美空港
	所在地	奄美市名瀬末広町14番10号			
	最寄駅からの交通手段	バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	市役所職員、金融関係者、観光事業者	20 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	政策立案にどのようなデータの裏付けが必要なのか、分析に適したアンケートの設計とは、ということに担当者の不安があった。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	政策立案へのデータによる裏付けの手法を知る。アンケート設計のコツを学ぶ。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	例題や事例を用い、各自の業務の中で疑問に思っていたことにアドバイスをいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	観光満足度調査の改善に道筋をつけた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	<input checked="" type="checkbox"/> ①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	観光満足度調査の実際の変更作業は、今回のアドバイスを受け、今後組織内で実施する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加者に使用した資料を送付した際に、感想をいただいた。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	<input checked="" type="checkbox"/> ②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	行政および観光事業者が次の施策を打つことに有効なアンケート結果の分析結果提示。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

